

令和8年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	外国語	科目名	英語コミュニケーション I	単位数	3	履修学年・クラス	1ABC
担当者		使用教材	Revised COMET English Communication I (数研出版)				
学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、コミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ○外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、4技能を用いた実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。 ○コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 ○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。						
	○文型や文法の知識を応用し、辞書を使って正確な読解力を身につける練習を行う。 ○英語の発音やイントネーション・区切りに注意して、滑らかに英文が読めるように音読練習をする。 ○幅広い話題について説明したり、自分の考えを相手に伝えるための語彙力をつける。 ○単語テストやパフォーマンステストを定期的に行い、フィードバックを図る。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技能(技術)	英語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化なども理解している。				
	思	思考・判断・表現	○日常的・社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○日常的・社会的な話題について、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に表現し、伝え合うことができる。				
	態	主体的に取り組む態度	コミュニケーションに関心をもち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法	
			知	思	態			
前期中間	Lesson 1 From the Window of the Shinkansen	ジョーンズ先生の新幹線の旅の経験を知る	○			態: 授業を通して学んだことや、日常生活の中で学んだり経験したことを積極的に活用して話している 思: トピックについて、相手に理解できる英語を使って自分の考えを伝え、質問に答えることができる。 ・自分の思い出に残っている経験について発表する。 ・自分が好きなこと・熱中していることについて考えをまとめて書き、発表する。 知: ジョーンズ先生の新幹線の旅の経験を理解する。 過去形・進行形の形を知り、場面に応じて活用できる。	・考査 ・音読テスト ・ライティングテスト ・スピーキングテスト ・単語テスト ・授業観察	
		過去形		○				
	Lesson 2 Miniature Art: The World of Tanaka Tatsuya	田中達也さんのミニチュアアート作品やその制作について知る			○			
		進行形		○				
前期末	Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	日本のおにぎりの海外での人気について、ハルカが学校新聞に記事を書く			○	態: 授業を通して学んだことや、日常生活の中で学んだり経験したことを積極的に活用して話している 思: トピックについて、相手に理解できる英語を使って、自分の考えを伝え、質問に答えることができる。 ・日本の文化を英語で紹介する。 ・身の回りにあるピクトグラムを英語で紹介する。 知: おにぎりが海外で人気になっているのはなぜかを理解する。 ピクトグラムとはどのようなものであるかを知り、どのようにして普及したか、その経緯を理解する。	・考査 ・音読テスト ・ライティングテスト ・スピーキングテスト ・単語テスト ・授業観察	
		助動詞		○				
	Lesson 4 Pictograms	東京五輪をきっかけに世界でも一般的になったピクトグラムについて、リョウタがスピーチをする			○			
		不定詞		○				

後期中間	Lesson 5 Morita Yuko	病院で子どもたちを癒すファシリテッドの日本初のハンドラー、森田さんへのインタビュー	○			態: 授業を通して学んだことや、日常生活の中で学んだり経験したことを積極的に活用して話している 思: トピックについて、相手に理解できる英語を使って、自分の考えを伝え、質問に答えることができる。 ・興味のある職業について英語で述べることができる ・自分の好きな店やよく行く店を英語で紹介できる 知: ファシリテッドとそのハンドラーは何をするかを知り、ハンドラーにとって大切なことは何かを理解する。 コンビニエンスストアの3つの成功のかがしを理解する。	・考査 ・音読テスト ・ライティングテスト ・スピーキングテスト ・単語テスト ・授業観察	
		動名詞		○				
	Lesson 6 Convenience Stores: Keys to Their Success	コンビニが商品を売るための工夫について、ハルカが研究発表を行う			○			
		～する[である]ということ(that節)		○				
後期末	Lesson 7 High School Beekeepers	養蜂部の生徒たちの活動について知る			○	態: 授業を通して学んだことや、日常生活の中で学んだり経験したことを積極的に活用して話している 思: トピックについて、相手に理解できる英語を使って自分の考えを伝え、質問に答えることができる。 ・自分たちの学校を英語で紹介できる。 ・生活を快適にするテクノロジーについて英語で述べることができる。 知: 養蜂部の生徒たちの活動について知る。 スマート農業について知る。	・考査 ・音読テスト ・ライティングテスト ・スピーキングテスト ・単語テスト ・授業観察	
		現在完了		○				
	Lesson 8 Smart Farming	テクノロジーによって農業はどのように変わりつつあるか理解する			○			
		受動態		○				